第Ⅱ部 平成25年度 資源循環型都市の形成に関する年次報告

第5章 予算・決算・原価

第1節	予算及び決算 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	83
1.	歳入 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	83
2.	歳出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	83
第2節	ごみ処理原価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	85
1.	ごみ処理総費用・市民1人当たり経費 ・・・・・・・・・・・・・	85
2.	品目別原価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	87
3.	部門別原価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	88
第3節	し尿処理原価等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	92
1.	し尿処理原価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	92
2.	環境衛生部門原価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	92
3.	その他の原価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	92

第5章 予算・決算・原価

第1節 予算及び決算

1. 歳入 (単位:千円)

±/ ₄	科目	平成25年度	平成25年度
款	項・目・節	予算現額	決算額
12.1	吏用料及び手数料	850, 316	848, 231
	1. 使用料・3. 衛生使用料・清掃使用料	174	176
	2. 手数料・3. 衛生手数料・清掃手数料	850, 142	848, 055
14.	県支出金 2. 県補助金・2. 衛生費県補助金・清掃費県補助金	107	118
15.	財産収入	6, 024	6, 024
	1. 財産運用収入・2. 利子及び配当金・利子及び配当金	3, 318	3, 318
	1. 財産運用収入・4. 償還金・1. 償還金	2, 706	2, 706
17. á	操入金 6. 一般廃棄物処理施設建設等基金繰入金・1. 一般廃棄物処理施設 建設等基金繰入金・一般廃棄物処理施設建設等基金繰入金	38, 300	38, 300
19.	諸収入	518, 664	581, 753
	5. 雑入・5. 電力売払収入・電力売払収入	293, 274	290, 987
	5. 雑入・6. 雑入・雑入	225, 390	290, 766
20. ī	市債 1. 市債・2. 衛生債・清掃債	564, 900	559, 100
	合 計	1, 978, 311	2, 033, 526

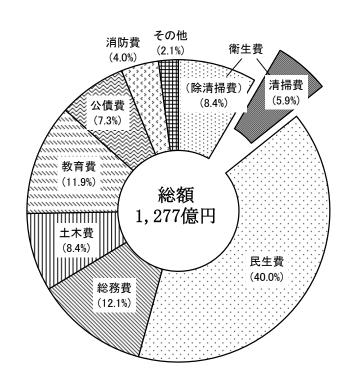
2. 歳出 (単位:千円)

	科目		平成25年度
款・項	目	予算現額	決算額
4. 衛生費·	3. 清掃費	7, 567, 739	7, 490, 165
	1. 清掃総務費	1, 469, 627	1, 457, 516
	2. 塵芥処理費	2, 069, 542	2, 065, 602
	3. し尿処理費	154, 211	153, 991
	4. 環境清掃費	17, 881	17, 336
	5. 衛生処理場費	865, 295	850, 539
	6. クリーンセンター費	1, 950, 864	1, 905, 109
	7. 清掃施設整備費	1, 040, 319	1, 040, 072

[※]一般会計決算額。※決算額は千円未満を四捨五入しているため、合計値が一致しない場合があります。※浄化槽に係る金額(合併処理浄化槽設置整備事業補助金等)は含まれていません。

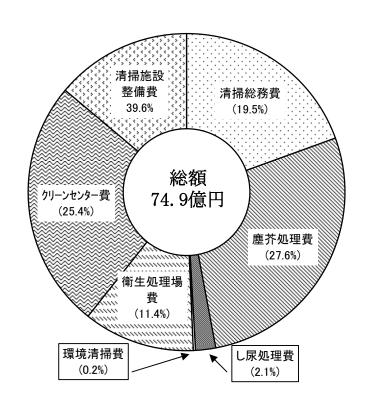
一般会計に占める清掃費の割合(平成25年度一般会計歳出決算額)

款	金額(億円)
衛生費	182
(うち清掃費)	(75)
民生費	511
総務費	155
土木費	107
教育費	152
公債費	93
消防費	51
その他	27
合計	1,277



清掃費の内訳(平成25年度一般会計歳出決算額)

目	金額(億円)
清掃総務費	14.58
塵芥処理費	20.66
し尿処理費	1.54
環境清掃費	0.17
衛生処理場費	8.51
クリーンセンター費	19.05
清掃施設整備費	10.40
合計	74.90



※決算額は百万円未満を四捨五入しているため、合計値が一致しない場合があります。

第2節 ごみ処理原価

廃棄物処理事業では、収集運搬から最終処分に至るまでに多くの経費が充てられています。原価計算は、廃棄物処理事業に対する経済性とその行政効果をみるための資料提供と、廃棄物処理経費と処理量の関係をみることによって廃棄物処理手数料等を算定するための資料提供を目的としています。

廃棄物処理事業は、ごみ及びし尿等を収集運搬し、それを処理処分するという段階的な過程を経ていることから、原価計算においても廃棄物処理に要した費用をまず大きく「ごみ」と「し尿」に分類したうえで、それぞれを収集運搬・処理処分部門ごとに計算しています。

また、ごみについては、さらに「ごみ」と「資源物」に分けて、原価を算出しています。

なお、計算方法は、昭和57年3月に(社)全国都市清掃会議が作成した「廃棄物処理事業原価計算の手引き」に準拠しています。

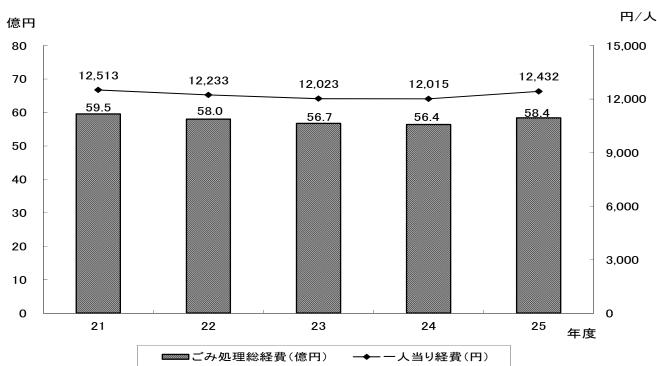
1. ごみ処理総費用・市民1人当たり経費

平成25年度のごみ処理(ごみ及び資源物の収集運搬、処理処分)にかかった総費用は、約58億 4,000万円でした。これは、平成25年度一般会計決算額の約4.6%に相当します。

ごみ処理にかかった総費用を各年度の10月1日現在の人口で割って求めた**市民 1 人当たりの負担額は12,432円**となり、市税収入から見た市民 1 人あたりの納税額167,070円の約7.4%にあたります。

平成25年度は廃棄物の処理処分に関する委託料とクリーンセンター延命化工事に伴う減価償却費が増加したことにより前年度より増加しました。

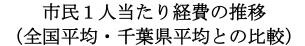
ごみ処理総費用・市民一人当たり経費の推移

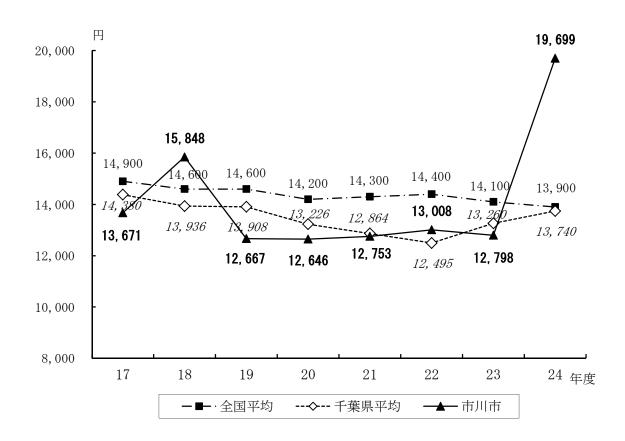


【参考データ】

市民1人当たりの経費を環境省が毎年実施している「一般廃棄物処理実態調査」のデータ(直近データは平成21年度)をもとに全国平均、千葉県平均と比べると下図のとおりになります。全国平均及び千葉県平均は横ばいの傾向にありますが、市川市は平成18年度、平成24年度に大幅な上昇がありました。

市川市は平成18年度と24年度の経費が上がっていますが、18年度はクリーンセンターに隣接する 余熱利用施設の建設に伴う工事費の増によるもので、24年度はクリーンセンターの延命化に伴う工 事費の増によるものです。





※このデータは、環境省が実施している「一般廃棄物処理実態調査」の算出方法に基づいて算出したものです。

「一般廃棄物処理実態調査」の算出方法は、職員の退職金が含まれていないこと、人口の算出方法が違うこと、余熱利用施設に関する経費が含まれていること、建設費については減価償却ではなく、単年度で計上しているのため、前ページ「ごみ処理総費用・市民一人当たり経費の推移」のグラフ内、市民1人当たり経費の数字とは異なります。

2. 品目別原価

平成25年度のごみ及び資源物の収集経費及び処理処分経費をそれぞれの処理量で割って求めた単位当たりの品目別原価及び各品目の特徴は、以下のとおりです。

ごみと資源物の品目別原価(平成25年度) (単位:円/トン)

このと真体的の間は対象性(十次20十次)(中位・11/10)								
		ごみ		資源物				
	燃やすごみ	燃やさない ごみ	大型ごみ	ビン・カン	紙類・布類	プラスチック製容器包装類		
収集運搬原価(A)	10, 865	41, 970	115, 673	48, 823	20, 479	43, 659		
歳入込み原価	10, 860	41, 932	58, 825	48, 804	20, 468	43, 627		
処理処分原価(B)	25, 351	94, 588	48, 730	45, 900	0	41, 033		
歳入込み原価	17,074	68, 583	34, 484	27, 414	-7, 093	35, 046		
総原価(A+B)	36, 216	136, 558	164, 403	94, 723	20, 479	84, 692		
歳入込み原価	27, 934	110, 515	93, 309	76, 218	13, 375	78, 673		

- ※ごみの処理処分原価は破砕、焼却、埋立の各部門経費をごみ処理量によって按分計算したもの
- ※資源物の処理処分原価は、処理処分の各部門経費を資源物処理量によって按分計算したもの
- ※資源物は、集団資源回収を除いた公共収集のみの原価
- ※プラスチック製容器包装類にはペットボトルを含む
- ※有価物の売り払い、手数料等の歳入は歳入込み原価に含まれている

【各品目の特徴】

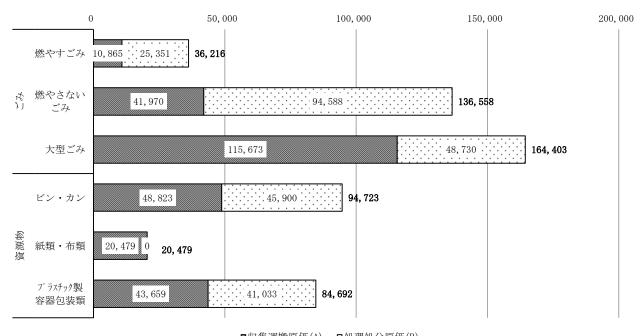
■ごみ

- ・燃やさないごみは、燃やすごみと比べて収集量が少なく、収集運搬効率が悪いため収集原価が 高い。処分原価についても、クリーンセンターで破砕不適物の除去作業をしているため高い。
- ・大型ごみは、戸別収集をしており、大きくかさばるため、収集運搬効率が悪く原価が高い。

■資源物

- ・ビン、カンは収集運搬効率が悪いため、単位当たりの収集運搬原価が高く、収集運搬後に選別が必要なので処理処分原価も高い。ただし、一部のビンを除いて再資源化事業者に売却しているため、処理処分原価の歳入込み原価は低い。
- ・紙類・布類も収集後再資源化事業者に売却しており、処理処分に費用がかからないので処理処 分原価が低い。
- ・プラスチック製容器包装類(ペットボトルと合わせて混合収集)は、収集するものの比重は軽くかさがあるため収集運搬効率が極端に悪く、収集運搬原価が高い。(ペットボトルとその他のプラスチック製容器包装を混合収集しているため、別々に収集するよりも収集運搬原価は低いと考えられる。)また、収集運搬後、中間処理施設でペットボトルとその他のプラスチック製容器包装への選別・圧縮・梱包作業を行っているため、処理処分原価も高いが、ペットボトルの有償入札拠出金、合理化拠出金などの歳入で、歳入込み原価は低い。

ごみと資源物の品目別原価(平成25年度) (単位:円/トン)



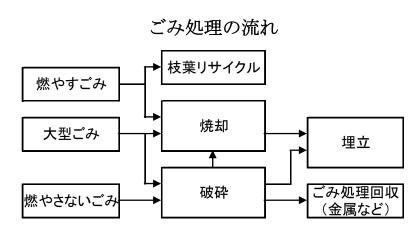
- ■収集運搬原価(A) □処理処分原価(B)
- ※集団資源回収を除く公共収集のみ
- ※有価物の売り払い、手数料などの歳入は除く

3. 部門別原価

ごみ処理原価を部門別(ごみ収集運搬、ごみ処理処分、資源物収集運搬・処理処分)に前年度 と比較すると、ごみ収集運搬の原価は燃やすごみ、燃やさないごみが減少し、大型ごみが増加し ました。

ごみ処理処分の原価は、燃やすごみで増加し、燃やさないごみ、大型ごみで減少しました。燃やすごみで原価が増加した主な要因は、クリーンセンター焼却設備の修繕費用の増額によるものです。

資源物の収集運搬の原価は全体的に減少し、資源物の処理処分原価はビン・カンは前年度とほぼ同額で、プラスチック製容器包装類の原価の増加は委託料の増額によるものです。



ごみ収集運搬部門別原価計算表 (平成25年度) [単位:千円]

原価部門		収	集 剖	門	
原価費目	可燃ごみ a	不燃ごみ b	大型ごみ c	管理部門 d	計 e=(a:d)
人件費(ア)	81,997	28,846	62,524	36,401	209,768
物件費(イ)	769,898	122,206	100,359	6,149	998,612
減価償却費(ウ)	3,196	148	0	51	3,395
公債利子 (エ)	0	0	0	0	0
部門直接経費 (オ)=(ア:エ)	855,091	151,200	162,883	42,601	(A) 1,211,775 (20.8%)
管理部門配賦額 (カ)	22,035	6,816	13,750	(A=ごみ収)	集総経費)
部 門 経 費 (キ)=(オ+カ)	877,126 (72.4%)	158,016 (13.0%)	176,633 (14.6%)		

収集・処理量 (ク)	t 80,726	t 3,765	t 1,527	_	(B) t 86,018
トン当り部門別原価 (ケ)=(キ/ク)	円 10,865	円 41,970	円 115,673		(B=収集量)
トン当り原価	(A/B) 14,087 円 (kg当り14円)				

ごみ処理処分部門別原価計算表 (平成25年度) [単位: 千円]

原価部門		処	理 処	分部	門	
	破砕	焼 却	枝葉リサイクル	埋立処分	管理部門	計
原価費目	f	g	h	i	j	k=(f:j)
人件費(ア)	116,758	450,790	0	2,010	171,181	740,739
物件費(イ)	190,087	1,027,913	0	374,866	98,605	1,691,471
減価償却費(ウ)	65,873	691,631	0	0	264,550	1,022,054
公債利子 (エ)	0	0	0	0	14,378	14,378
部門直接経費 (オ)=(7:x)	372,718	2,170,334	0	376,876	548,714	(C) 3,468,642 (59.4%)
管理部門配賦額 (カ)	74,340	469,995	0	4,379	(C=ごみ処理	里総経費)
部門経費	447,058	2,640,329	0	381,256		
(キ) = (オ+カ)	(12.9%)	(76.1%)	(0.0%)	(11.0%)		

収集・処理量 (ク)	5,716	t 117,504	t 0	t 12,199	_	(D) t 121,240
トン当り部門別原価 (ケ)=(キ/ク)	円 78,212	円 22,470	円	円 31,253	(D=搬入量-	- 資源ごみ)
トン当り原価	(C/D)	28,610 円	(kg当	り29円)		

資源物収集運搬·処理処分部門原価計算表(平成25年度)_[単位:千円]

原価部門		資	源	物	部	門	
	公共収集	集団ビンカン	集団紙布	選別処理	資源処分	管理部門	計
原価費目	1	m	n	0	р	q	r=(1:q)
人件費(ア)	66,908	1,658	4,974	0	0	15,441	88,981
物件費(イ)	560,468	43,700	21,831	431,928	2,690	6,571	1,067,188
減価償却費(ウ)	729	0	0	0	0	11	740
公債利子 (エ)	0	0	0	0	0	0	0
部門直接経費 (オ)=(ア:エ)	628,105	45,358	26,805	431,928	2,690	22,023	(E) 1,156,909 (19.8%)
管理部門配賦額 (カ)	17,532	619	1,180	2,676	17	(E=資源物)総処理経費)
部 門 経 費 (キ)=(オ+カ)	645,637 (55.8%)	45,977 (4.0%)	27,985 (2.4%)	434,604 (37.6%)	2,707 (0.2%)		

収集·処理量	t	t	t	t	t		(F) t
(4)	18,971	1,199	3,612	10,162	17,929	_	23,782
トン当り部門別原価	円	円	円	円	円	(F=資源	物総処理量)
(ケ)=(キ/ク)	34,033	38,346	7,748	42,768	151		
	(E/F)						
トン当り原価	4	8,646 円	(kg当	り49円)			

[各表注意事項]

- ※「人件費(ア)」には、市川市総人件費に対する退職手当比率を基に推計した退職手当が含まれています。
- ※「減価償却費(ウ)」の値が「0」の箇所は、減価償却が全て完了していることを意味します。
- ※「減価償却費(ウ)」の対象は、工事請負費等の中で、その支出によって効果が後年度にわたるもので、具体的には施設の新増設、車両購入、おおむね20万円以上の備品購入などです。なお、減価償却費は、取得金額から国県等の補助金を引いた額を基に算出しています((社)全国都市清掃会議「廃棄物処理事業原価計算の手引き」1979年による)。
- ※「公債利子(エ)」は、起債に伴う支払利子を公債利子として算入しています(余熱施設建設に関する歳出は 含まれていません)。
- ※「管理部門」には、収集運搬・処理処分などの作業に直接関与しない、総務・普及・啓発等に携わる循環型社会推進課の経費を、「ごみ収集運搬部門(資源物収集運搬処理処分部門含む)」「ごみ処理処分部門」「し尿収集部門」「し尿処理部門」の4つの各部門の管理費に均等配賦(0.25ずつ)しています。
- ※ごみ収集運搬部門の「管理部門配賦額(カ)」は、「管理部門(d)」の値を、収集運搬に関する共通経費を各収集運搬区分ごとの経費に応じて比例配賦しています。
- ※ごみ処理処分部門の「管理部門配賦額(カ)」は、「管理部門(j)」の値を、中間処理・埋立処分に関する共通経費を、各処理処分に係る経費に応じて比例配賦しています。
- ※資源物収集運搬処理処分部門の「管理部門配賦額(カ)」は、「管理部門(r)」の値を、収集運搬処理処分に関する共通経費を、各収集運搬処理処分に係る経費に応じて比例配賦しています。
- ※有価物の売り払い、手数料等の歳入は含まれていません。

ごみ処理原価の年度別推移総括表(決算原価)

(単位 千円: t)

区	分	_	年度	21	22	23	24	25	24-2	5増減
		収	人件費	207,206	216,725	218,794	203,155	209,768	6,613	3.0%
		集	物件費	1,132,978	1,143,557	1,110,670	1,004,589	998,612	-5,977	-0.5%
		運搬	減価償却費	0	0	3,372	3,395	3,395	0	0.0%
	۳	部	公債利子	0	0	0	0	0	_	_
	み	門「	小 計	1,340,184	1,360,282	1,332,836	1,211,139	1,211,775	636	0.0%
経	部門	処	人件費	769,368	762,855	764,720	728,228	740,739	12,511	1.6%
/EEE	1.1	理	物件費	1,826,963	1,685,571	1,566,813	1,592,999	1,691,471	98,472	6.3%
		処分	減価償却費	760,062	776,124	816,941	954,645	1,022,054	67,409	8.3%
費		部	公債利子	931	559	209	752	14,378	13,626	6519.6%
		門 '	小 計	3,357,324	3,225,109	3,148,683	3,276,624	3,468,642	192,018	6.1%
	<i>¥</i> 5 0 €	処収 埋	人件費	91,807	96,160	97,329	93,340	88,981	-4,359	-4.5%
総	資 源	理集	物件費	1,159,013	1,115,900	1,091,349	1,055,850	1,067,188	11,338	1.0%
	物	分運	減価償却費	4,762	0	761	740	740	0	0.0%
額	部門	/ 理処分部門収集運搬・	公債利子	0	0	0	0	0	_	_
1104		P	小 計	1,255,583	1,212,060	1,189,439	1,149,930	1,156,909	6,979	0.6%
			人件費	1,068,381	1,075,740	1,080,843	1,024,723	1,039,488	14,765	1.4%
	総 経		物件費	4,118,954	3,945,028	3,768,832	3,653,438	3,757,271	103,833	2.8%
			減価償却費	764,824	776,124	821,074	958,780	1,026,189	67,409	8.2%
	1	T	公債利子	931	559	209	752	14,378	13,626	6519.6%
	小 計		5,953,090	5,797,451	5,670,958	5,637,693	5,837,326	199,633	3.5%	
当	ゴ ごみ部門		41,568	41,739	40,618	40,872	42,697	1,825	4.5%	
へた	み		収集部門(円)	15,026	15,558	15,211	13,987	14,087	100	0.7%
円り原	資源物部門		処理部門(円)	26,542	26,181	25,407	26,885	28,610	1,725	6.8%
100			物部門(円)	48,975	48,685	48,381	48,981	48,646	-335	-0.7%
b .	市	合計		12,513	12,233	12,023	12,015	12,432	418	3.5%
経費	民	ごみ	部門	9,874	9,675	9,501	9,564	9,968	404	4.3%
有	人		収集部門	2,817	2,870	2,826	2,581	2,581	0	0.0%
(円)	当		処理部門	7,057	6,805	6,675	6,983	7,388	405	6.1%
	<i></i>		物部門 一	2,639	2,558	2,522	2,451	2,464	13	0.5%
<u></u>	_	合計		27,160	26,283	25,686	25,667	26,414	747	2.9%
費	世	ごみ	部門	21,432	20,788	20,298	20,432	21,179	747	3.7%
経費(円)	当		収集部門	6,114	6,167	6,037	5,514	5,483	-31	-0.5%
	た り		処理部門	15,317	14,621	14,262	14,918	15,696	778	5.5%
	y	資源	物部門	5,728	5,495	5,387	5,235	5,235	0	0.0%
	5	み処	理量 (t)	152,126	148,082	148,516	145,353	145,022	-331	-0.2%
			1 (人)	475,751	473,919	471,694	469,224	469,523	299	0.1%
	世帯数 (世帯)		219,184	220,582	220,782	219,645	220,993	1,348	0.6%	

- ※1 減価償却費の対象は、工事請負費等の中で、その支出によって効果が後年度にわたるもので、 具体的には施設の新増設、車両購入、おおむね20万円以上の備品購入などです。減価償却費 は、取得金額から国県などの補助金を引いた金額を基に算出しています。((社)全国都市 清掃会議「廃棄物処理事業原価計算の手引き」1979年による)
- ※2 人口・世帯数は各年度の10月1日現在
- ※3 有価物売却等の歳入は含まれていません。
- ※4 四捨五入の関係で合計が合わないところがあります。
- ※5 ごみ処理量には集団資源回収量を含みます。

第3節 し尿処理原価等

1. し尿処理原価

し尿の収集運搬経費は約1億7,200万円、処理処分経費は約9億7,500万円でした。(浄化槽汚泥の処理処分経費を含む。)

それぞれの処理量から求めた**収集運搬、処理処分に係るキロリットルあたりの処理原価は、**50,996円(収集原価) + 12,206円(処理処分原価) = 63,202円となります。

なお、減価償却費は取得金額から国県等の補助金を引いた額を基に算出しております。(社団 法人 全国都市清掃会議「廃棄物処理事業原価計算の手引き」昭和54年による)

2. 環境衛生部門原価

- ○鼠駆除 約300万円(袋あたり 711円)
- ○雑草除去 約9,000万円(m³あたり 1,546円)
- ○ユスリカ駆除 約1,700万円(錠あたり 3,583円)

3. その他の原価

- ○不法投棄 約2億3,900万円 (tあたり 423,200円)
- ○動物死体収集 約3,900万円(頭あたり 14,229円)

不法投棄の経費には、不法投棄されたごみの収集運搬処理処分費目及び、不法投棄防止のため の広報・啓発費(パトロール等)が含まれています。

※ 街かど美化(道路清掃)は平成25年度に廃止しましたが、ごみ箱の購入により約200万円支出しました。

[各表注意事項]

- ※「人件費(ア)」には、市川市総人件費に対する退職手当比率を基に推計した退職手当が含まれています。
- ※「減価償却費(ウ)」の値が「0」の箇所は、減価償却が全て完了していることを意味します。
- ※「減価償却費(ウ)」の対象は、工事請負費等の中で、その支出によって効果が後年度にわたるもので、具体的には施設の新増設、車両購入、おおむね20万円以上の備品購入などです。なお、減価償却費は取得金額から国県等の補助金を引いた額を基に算出しています。(社団法人 全国都市清掃会議「廃棄物処理事業原価計算の手引き」昭和54年による)
- ※「公債利子(エ)」は、起債に伴う支払利子を公債利子として算入しています。
- ※し尿等処理事業部門の「管理部門配賦額(カ)」は、以下の各部門の管理部門の経費を配賦して計上したものです。
 - ・不法投棄、動物死体収集:ごみ処理事業部門
 - ・上記以外 : し尿等処理事業部門

し尿部門原価計算表(決算原価) (平成25年度) _[単位:千円]

原価部門		し	尿	部	門	
	収集	中間	処 理	最終処分	処理処分計	合 計
原価費目	а	水処理 b	焼却処理 c	d	e (b:d)	a+e
人件費(ア)	7,335	82,444	30,143	1,005	113,592	120,927
物件費(イ)	154,002	363,429	107,706	6,716	477,851	631,853
減価償却費(ウ)	0	88,037	21,457	0	109,494	109,494
公債利子 (エ)	0	5,353	3,519	0	8,872	8,872
部門直接経費 (オ)=(ア:エ)	161,337	539,263	162,825	7,721	709,809	871,146
管理部門配賦額 (カ)	10,214	88,274	29,364	1,119	118,758	
部 門 経 費 (キ)=(オ+カ)	171,551 (17.2%)	627,537 (62.7%)	192,189 (19.2%)	8,840 (0.9%)	828,567 (82.8%)	1,000,118
	k@	k0			k@	

収集・処理量	kℓ	$k\ell$	t	t	kℓ
(1)	3,364	67,884	3,749	241	67,884
単位当り部門別原価	(A) 円	円	円	円	(B) 円
(f) = (f/f)	50,996	9,244	51,264	36,682	12,206
	(A + B)				
kl当り原価	63,	202	円 (収集	集+処理処	分)

環境衛生部門原価計算表 [千円]

	原価部門	環境	意 衛 生 部	部 門
原	〔価費目	鼠駆除	雑草除去	ユスリカ駆除
1/1				
	人件費(7)	1,891	53,766	8,734
	物件費(イ)	341	12,659	4,395
	減価償却費(ウ)	0	0	0
	公債利子 (エ)	0	0	0
	部門直接経費 (オ)=(ア:エ)	2,232	66,425	13,129
管理部門配賦額 (カ)		810	23,182	3,874
	部 門 経 費 (キ)=(オ+カ)	3,042	89,607	17,003

収集・処理量	袋	m²	錠
(ク)	4,277	57,969	4,746
単位当り部門別原価	円	円	円
(ケ)=(キ/ク)	711	1,546	3,583

その他部門原価計算表

C 47 EF	ישויואר ואו		
原価部門	そ	Ø	他
原価費目	不法投棄	動物死体収集	街かど美化
人件費(ア)	187,715	30,947	50
物件費(イ)	5,574	1,113	1,797
減価償却費(ウ)	6,236	276	0
公債利子 (エ)	40	0	0
部門直接経費 (オ)=(ア:エ)	199,565	32,336	1,847
管理部門配賦額 (カ)	39,543	6,509	22
部 門 経 費 (キ)=(オ+カ)	239,108	38,845	1,869

収集・処理量	t	頭	t
(4)	565	2,730	-
単位当り部門別原価	円	円	円
(ケ) = (キ/ク)	423,200	14,229	_